

県内経済の動き

概況

〔2021年4月～2021年6月の動き〕

県内経済には引き続き改善の兆しがみられる

鉱工業生産指数（4月）は2カ月連続で前年同月比上昇、通関輸出額（5月 細島港）は2カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（5月 全店ベース）は3カ月連続で前年同月比増加、「軽」を含む乗用車の販売台数（6月）は4カ月ぶりに前年同月比減少した。新設住宅着工戸数（5月）は3カ月連続で前年同月比増加し、公共工事（6月 保証対象請負総額）は2カ月ぶりに前年同月比減少した。有効求人倍率（5月）は前月比+0.04ポイント上昇の1.34倍で、6月の企業倒産は前月比3件減の1件、負債額は同5億減の27百万円となった。

新型コロナの感染状況は落ち着いており、県は県民向け県内旅行割引キャンペーン「ジモ・ミヤ・タビ」を再開した。今後の県内経済活性化が期待される。